

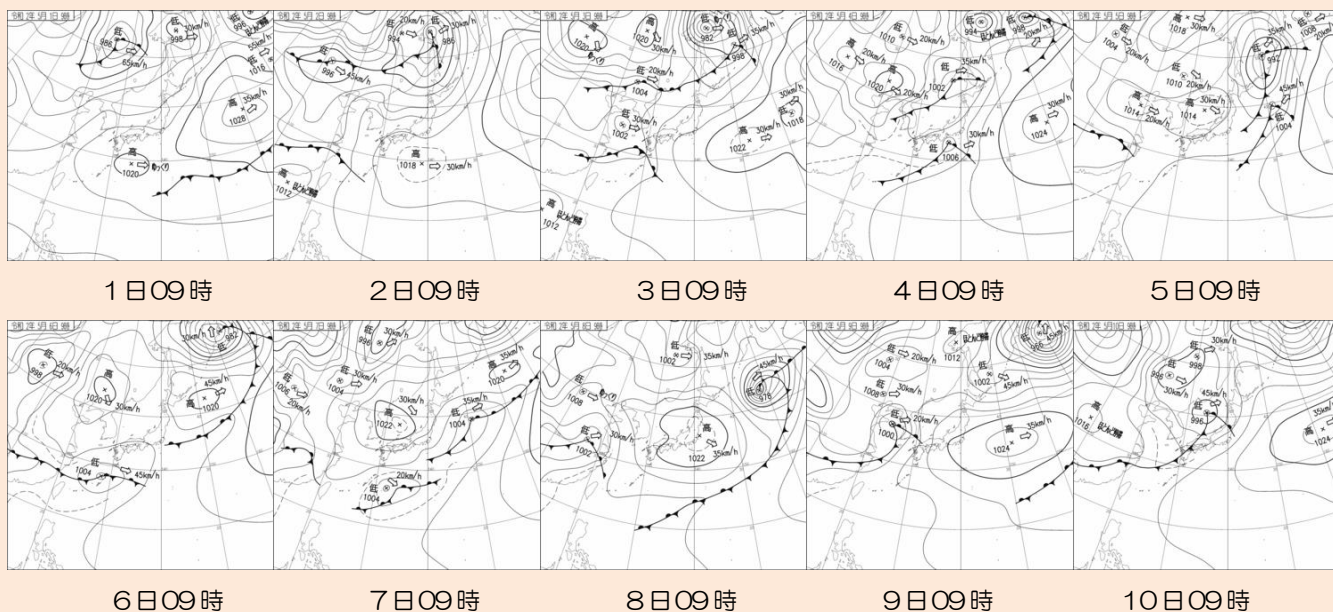


2020年 6月9日 青森地方気象台発行

【5月上旬の気象経過】 観測値は4ページからの図表資料をご参照ください。

〈気象概況〉 この期間は低気圧と高気圧が交互に通過した。3日は晴れて気温が上がり、青森、八戸、三沢で最高気温が30度以上の真夏日を観測した。

〈日々の気圧配置〉

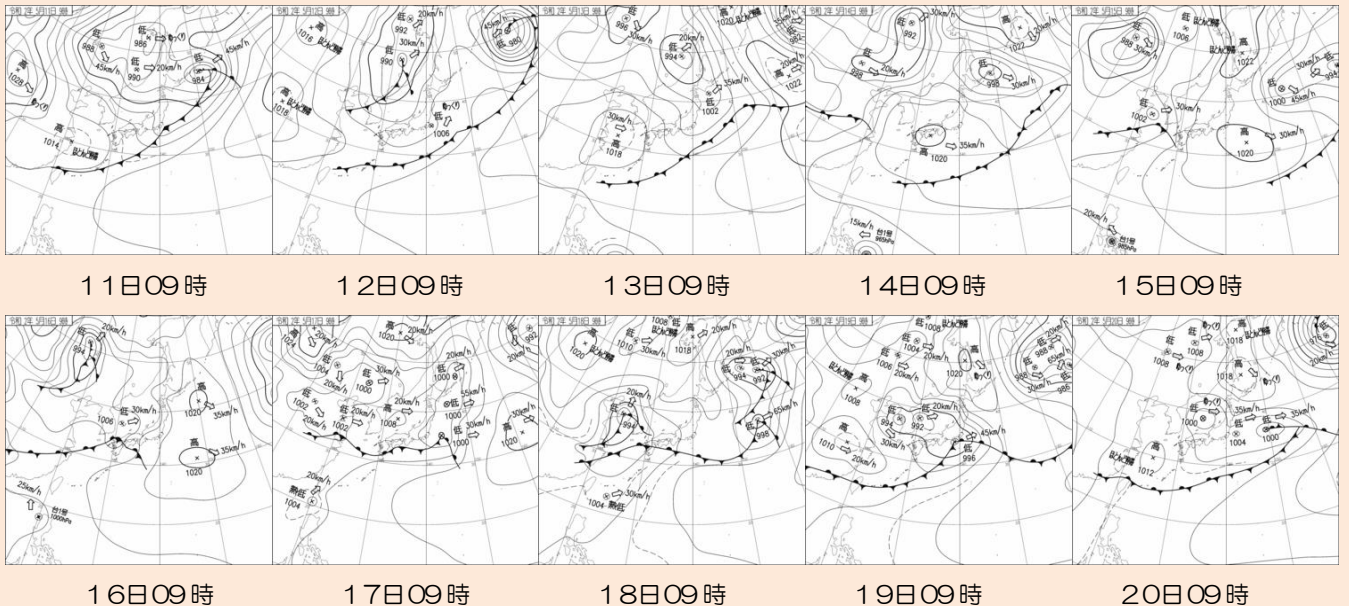


- 1日：気圧の谷が東北地方を通過する。
- 2日：本州付近は日本の南に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 3日：本州付近は日本の東に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 4日：低気圧が沿海州からサハリン付近に進み、寒冷前線が北日本を通過する。
- 5日：高気圧が日本海から三陸沖に移動する。
- 6日：高気圧が釧路沖から千島の東に移動する。一方、東北地方は気圧の谷となる。
- 7日：高気圧が日本海中部を東へ移動する。
- 8日：日本付近は高気圧に覆われる。
- 9日：本州付近は日本の東に中心を持つ高気圧に覆われる。一方、低気圧が、黄海付近を北東へ進む。
- 10日：前線を伴った低気圧が日本海西部から北海道付近に進む。

【5月中旬の気象経過】

〈気象概況〉 この期間の前半は高気圧に覆われ晴れる日もあったが、期間の後半は低気圧や気圧の谷の影響を受け曇りや雨の日が多かった。また、18日以降は冷たく湿った東よりの風（やませ）の影響で気温の低い状態が続いた。

〈日々の気圧配置〉

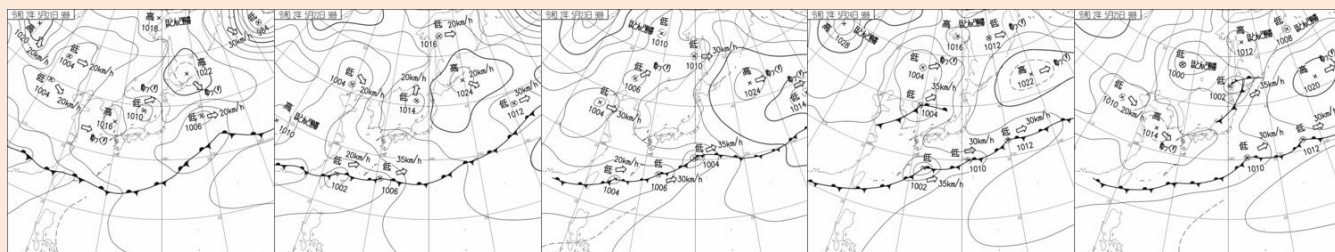


- 11日：低気圧が千島近海を北東へ進む。一方、高気圧が東シナ海を東へ移動する。
- 12日：本州付近は東シナ海に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 13日：高気圧が東シナ海を東へ移動する。一方、気圧の谷が北日本を通過する。
- 14日：本州付近は四国の南に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 15日：本州付近は引き続き高気圧に覆われる。
- 16日：低気圧が朝鮮半島から日本海中部に進む。
- 17日：気圧の谷が東北地方を通過する。
- 18日：サハリン付近に中心を持つ高気圧が北日本に張り出す。一方、前線が東シナ海から四国の南を通り日本の東へのびる。
- 19日：前線上の低気圧が四国沖から日本の東に進む。また、別の低気圧が黄海から日本海に進む。
- 20日：低気圧が日本海を北東へ進む。

【5月下旬の気象経過】

〈気象概況〉この期間の前半は、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。また、冷たく湿った東よりの風（やませ）の影響で気温の低い日が続いた。期間の後半は移動性高気圧に覆われ晴れる日が多かった。

〈日々の気圧配置〉



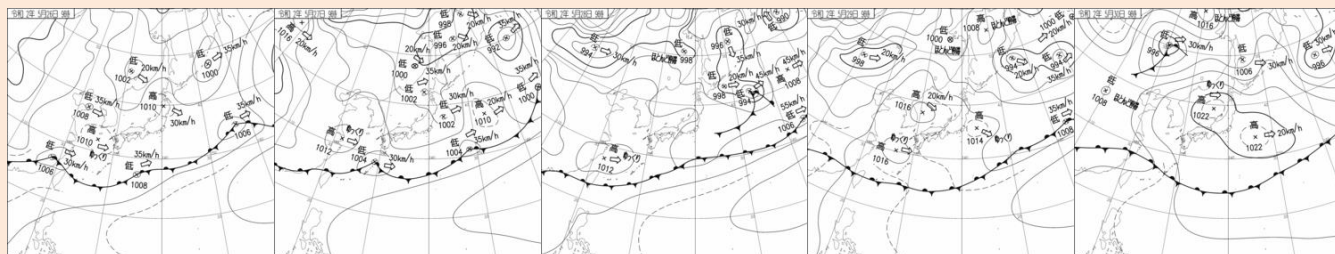
21日09時

22日09時

23日09時

24日09時

25日09時



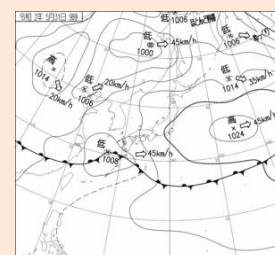
26日09時

27日09時

28日09時

29日09時

30日09時



31日09時

21日：北日本はオホーツク海に中心を持つ高気圧に覆われる。一方、低気圧が日本海中部を北東へ進む。

22日：高気圧が千島近海を東へ移動する。一方、低気圧が秋田県沖をゆっくり北東へ進む。

23日：北日本は千島の東に中心を持つ高気圧に覆われる。一方、東北地方は気圧の谷となる。

24日：北日本は日本のはるか東に中心を持つ高気圧に覆われる。一方、前線を伴った低気圧が朝鮮半島から日本海中部に進む。

25日：低気圧が日本海北部からオホーツク海に進む。また、この低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。

26日：高気圧が日本海中部から三陸沖に移動する。

27日：低気圧が日本海中部から北海道に進む。また、別の低気圧が三陸沖を北東へ進む。

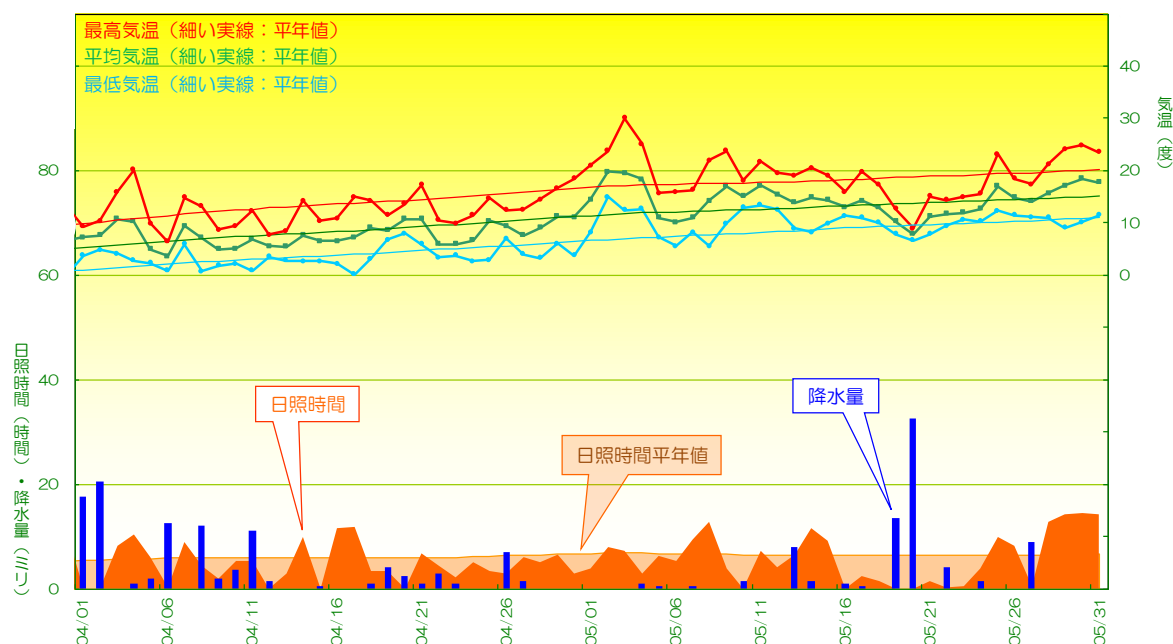
28日：東シナ海に中心を持つ高気圧が本州付近に張り出す。

29日：本州付近は高気圧に覆われる。

30日：本州付近は引き続き高気圧に覆われる。

31日：本州付近は引き続き高気圧に覆われる。

【ここ2ヶ月間の気象経過〔青森〕】



【気象官署および特別地域気象観測所の気候表（2020年5月）】

青森地方気象台

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	15.1	+3.0	かなり高い	3.5	12	かなり少ない	59.4	89	少ない
中旬	13.4	+0.2	平年並	57.0	246	かなり多い	42.5	68	少ない
下旬	14.8	+0.3	平年並	14.5	51	少ない	80.8	113	多い
月	14.4	+1.1	かなり高い	75.0	93	平年並	182.7	91	少ない

八戸特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	15.7	+3.6	かなり高い	2.5	10	かなり少ない	63.5	97	平年並
中旬	13.4	+0.4	平年並	77.5	280	かなり多い	44.9	73	少ない
下旬	15.1	+1.1	高い	13.5	36	少ない	82.7	118	多い
月	14.8	+1.7	かなり高い	93.5	105	平年並	191.1	97	平年並

深浦特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	13.2	+1.2	高い	12.5	28	かなり少ない	42.5	70	少ない
中旬	13.6	+0.6	平年並	48.0	138	多い	38.1	65	少ない
下旬	14.0	-0.4	平年並	24.0	65	平年並	69.7	97	平年並
月	13.6	+0.4	高い	84.5	73	少ない	150.3	79	かなり少ない

むつ特別地域気象観測所

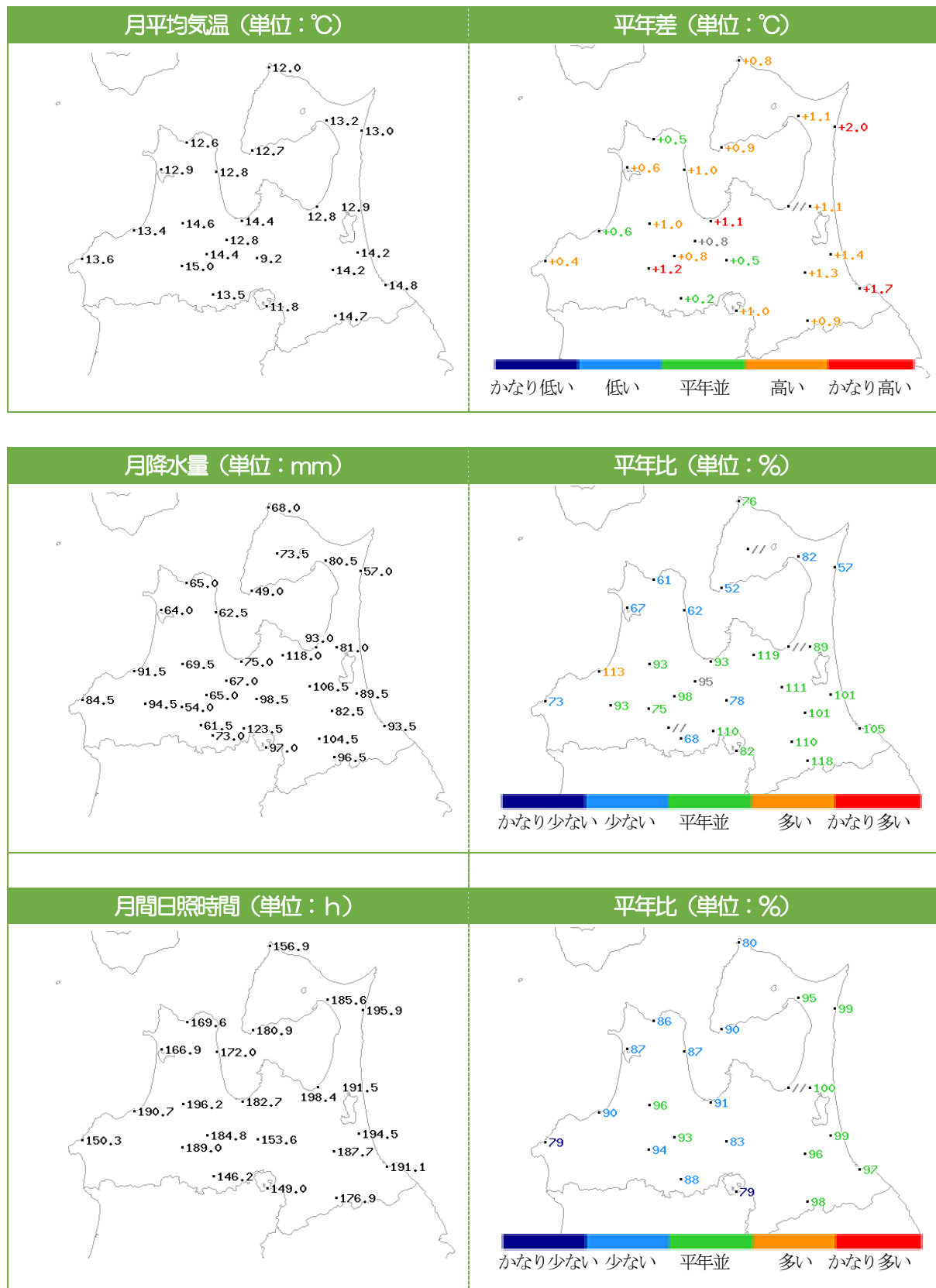
	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	13.5	+2.6	かなり高い	25.5	71	平年並	60.3	91	少ない
中旬	12.2	+0.2	平年並	46.5	164	多い	45.9	77	少ない
下旬	13.8	+0.6	高い	8.5	24	少ない	79.4	115	多い
月	13.2	+1.1	高い	80.5	82	少ない	185.6	95	平年並

)：準正常値　]：資料不足値　#：審議値　×：欠測

※資料不足値、審議値、欠測時は、平年差（比）および階級区分を求めない。

【気象官署および特別地域気象観測所の極値・順位更新（2020年5月）】3位まで掲載
上位3位までの順位更新はありませんでした。

【青森県地域気象観測分布図（2020年5月）】



※斜線は平年値無し（統計期間8年未満）。灰色字は階級区分無し（統計期間10年未満）。

★平年値は1981年～2010年の30年間の平均値。
★階級は、平年値作成期間30年間の観測値のうち、上位1/3相当を「高い（多い）」、中位1/3相当を「平年並」、下位1/3相当を「低い（少ない）」と表現します。さらに、上位1/10相当と下位1/10相当は「かなり高い（多い）」、「かなり低い（少ない）」と表現します。
★日別値等、更に詳しいデータを必要とされる場合は、
気象庁・気象統計情報 (<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>) をご覧下さい。
★気象官署の観測値は、統計方法の違いにより、地域気象観測値と異なることがあります。
★データに付加する記号の意味
値)：準正常値、統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが許容する資料数を満たす値。
値]：資料不足値、統計値を求める対象となる資料が許容する資料数に満たない値。
×：資料なし
//：平年値なし



国土交通省 気象庁 青森地方気象台
〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号
電話017-741-7411



気象庁ホームページ: <https://www.jma.go.jp>
青森地方気象台ホームページ: <https://www.jma-net.go.jp/aomori/>